

景観推進計画・景観条例を制定

景観形成の目標・方針などを規定

市では、景観法に基づき「海老名市景観推進計画」と「海老名市景観条例」を制定し、10月1日に施行しました。

これは、海老名の魅力の一つである山並みの眺望や、緑豊かな景観を守るとともに、良好な街並み景観を創出するために制定したものです。

景観推進計画では、海老名の景観形成の目標・方針のほか、重要な景観資源の保全の方向性や、住民によ

る景観づくりの方策などについて定めています。

◆一定規模以上の建設等には届け出が必要

同条例の制定に伴い、平成22年1月から、一定規模以上の建築物・工作物を建設する場合などに、市に景観についての届け出が必要となります。

◆えびな景観フォーラムを開催します

景観推進計画などの説明や景観講演会を行います。



なりますので、ご注意ください。

▽日時 11月19日(木)13時

景観審議会委員を募集します

市では、景観推進計画の内容や、景観に大きな影響

20分、▽会場 市役所401会議室。

▽日時 11月19日(木)13時

9605。

市街化区域が拡大されました

～上郷地内の一部など新たに指定～

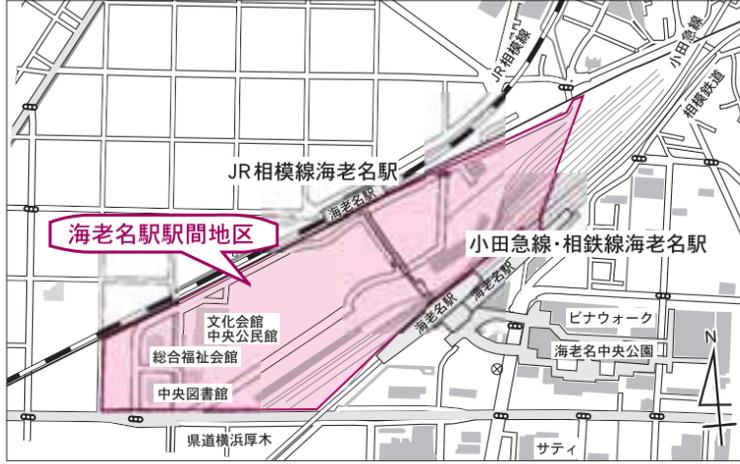
【表1】市の市街化区域等の面積(㎡)

区分	新	旧
市街化区域	1393	1377
市街化調整区域	1255	1271
都市計画区域	2648	

【表2】特定保留区域一覧

名称	面積(㎡)	おおむねの位置
海老名駅西口地区	16.0	JR相模線海老名駅北側
運動公園周辺地区	15.2	海老名運動公園東側の県道46号(相模原茅ヶ崎)とJR相模線の間
本郷門沢橋地区	15.1	県道22号(横浜伊勢原)沿道

【図1】海老名駅駅間地区



県が全体的に進めていた第6回線引き見直し(市街化区域と市街化調整区域の区分見直しなど)について、一連の手続きが完了し、9月18日付けで告示されました。

新たに市街化区域となりました。これにより、市では平成元年以来20年ぶりに市街化区域が拡大されます(表1)。

海老名駅駅間地区については、民間企業による開発行為により、共同住宅・商業施設・業務施設などの建設が計画されており、今後市の中心市街地としてのまちづくりが進むことになり

見通しが明らかになった段階で市街化区域に編入する「特定保留区域」3地区も定められました(表2)。

老朽化した消火器は使用しないで

～消火器の破裂事故防止のため～

今年9月、大阪府と福岡県で、腐食が進んだ消火器が破裂し、受傷する事故が相次いで発生しました。消火器の破裂事故を防ぐため、腐食・変形など老朽化した消火器は、絶対に使用しないでください。

●廃棄処理は購入先または販売店などに依頼を
不要になった消火器は、ごみとして処理できません。

▽問い合わせ先
市役所 市民生活課 (☎235・72)。

新型インフルエンザ ワクチン接種のご案内

新型インフルエンザワクチンの接種は、①医療従事者②妊婦と基礎疾患(慢性呼吸器病や心臓病など)を有する者③1歳～小学校低学年④1歳未満の小児の保護者⑤小学校高学年～高校生と高齢者の順に、10月下旬から実施する予定です。

費用は、同一医療機関での2回接種で計6150円です。接種方法などは決定次第、本紙および市ホームページでお知らせします。

▽内容(全11章と付録の子育てマップで構成) プレママ・プレパパとなった方へ(母子健康手帳の申請など)、あなたの大切な赤ちゃんのために(出生

▽頒布開始日・場所 10月19日(木) 児童福祉課窓口
子育て支援センターで無料頒布

を与える建築物などについて、調査・審議する景観審議会委員を募集します。

▽資格 次の①～⑤のすべてに該当する方
①市内在住の20歳以上
②市の景観形成について発展的な意見・関心を持つ
③公務員など公職に就いていない
④平日開催の会議に出席できる
⑤成年被後見人・被補佐人・被補助人ではない

▽募集人数 1人
▽任期 平成22年1月か

市では、平成21年度版子育てハンドブック「すくすくえびなっ子」を刊行します。

ら2年間
▽選考 応募書類に基づき選考。結果は応募者全員に通知。

※会議内容、委員の氏名は公開を前提とします。

市では、平成21年度版子育てハンドブック「すくすくえびなっ子」を刊行します。

10/19 から頒布します

故田口寛氏に瑞宝双光章

元市助役の故田口寛氏が、生前の功績により、このほど瑞宝双光章が贈られ、9月17日に市長から遺族に伝達されました。

同氏は平成7年9月から2期8年にわたり市助役を務め、市の発展に尽力されました。

市役所 市長室 (☎235・4572)。